

パッティング練習機セブンアンドフォー

取扱説明書

この度は、パッティング練習機セブンアンドフォーをお買いあげいただき、誠にありがとうございます。本書は、7n4の使用方法について説明しています。ご使用前に、本書をよくお読みいただき、機能等を十分に理解してご使用ください。

本製品の詳しいセッティング・使用方法をホームページで公開しています。是非、ホームページにアクセスしてください。

<https://puttingpractice.jp>



転がりの良いボールを打つために

この「セブン アンド フォー」は、転がりの良い順回転の球を打つために必要な動きを、繰り返すストロークすることで身に付けられるパッティング練習器具です。

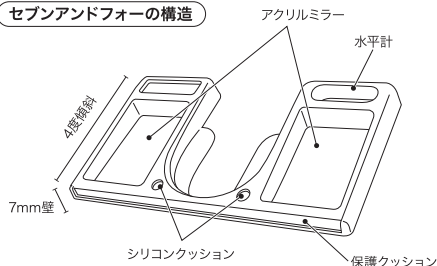
ご家庭の練習でも、コースの練習グリーンでもお使いいただけます。転がりの良い順回転の球を打つために必要な条件は、3つあります。

1. ハンドファースト
2. アッパー軌道
3. フェースの下目に当てる

この条件が同時に満たされると、転がりの良い球を打つことが出来ます。この練習機を使う際にアドレスでハンドファーストにするかフォワードプレスしてストロークを始める事によって、これら3つの条件を満たすストロークが出来るようになります。

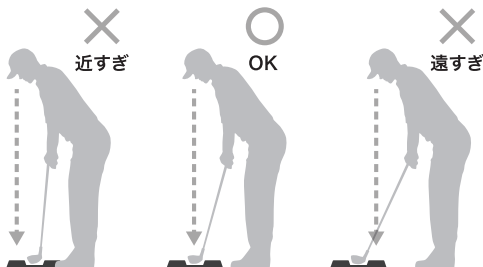
各部のなまえとはたらき

セブンアンドフォーの構造



二つの鏡

平らな場所に正しく置いて手前の鏡に目が写ってしまえば、ボールが遠すぎ。奥の鏡に目が写ればボールが近すぎとなります。目の映らない場所でアドレスすることで正しいボールとの距離をチェックできます。



入口

入口には7mmの高さがあります。この7mmの高さをクリアする事により正しいストロークでフェースの真ん中より下でボールを打つことが出来ます。うまくストローク出来ない場合は、7mmの壁にバターがぶつかってしまいます。

傾斜

インパクト時の、7mmの高さをクリアすると、次に4度の傾斜が待っています。この傾斜をクリアできると、アッパーストロークになります。

ボールは必ず図のような場所に置いてください。



■テークバックはなるべくヘッドを引くように意識して下さい。

高くテークバックしてしまうとアッパーストロークになくても4度の傾斜をクリアしてしまいます。低くテークバックが出来ていることを確認するために、ヘッドの後方に少し高さがあるものを置いてそこに少し触れてからフォワードストロークを始めるとテークバックの位置が確認できます。

■ストロークのスタートはヘッドを浮かせないようにして下さい。

浮かせてしまうと、ダウンブロー軌道でもフェースの下目に当たってしまいます。

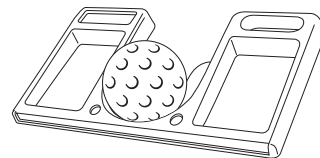
■ストローク中にインパクト後の動きで4度の傾斜をクリアするために左の肘を曲げたり、後方に引くような動きはしないでください。

使用にあたっての注意

練習グリーンでご使用になる場合は、他のプレイヤーの邪魔にならない状況が確認してご使用してください。長時間同じ場所からのストロークは、練習グリーンの芝を痛める場合がありますので、場所を変えながら使用してください。

使用方法

ボールを下図のようにセットしてください。



1 2方向の水平器を確認して面が平らな事を確認してください。

2 この状態でいつものようにアドレスをしてみてください。鏡で目の位置を確認してください。どちらの鏡にも目が映らないボールの上に目があることを確認します。

3 次に実際のストロークをするのですが、ボールをヒットするときに地面から7mm浮いていないと練習器具に当たってしまいます。アドレス時には、ヘッドを浮かせて構えないことが重要です。ヘッドを芝にソールした状態でセットしてください。



炎天下の車内など、高温な場所に本製品を放置しないでください。変形の可能性があります。

監修 遠藤 仁史

アンサーフリーク	http://www.anserfreak.ne.jp
パッティングラボ	https://www.puttinglabo.com
アクテックゴルフ	http://www.actekgolf.com